

本日の講習をきっかけに 子供の答えを引き出す声掛けの具体例

子供の状況を聞き出しつつ伝える具体例①

「いつまでスマホいじってるの？いい加減にしないで！」



「スマホを持っていなかった時って、どんな生活してたっけ？スマホ使ってる時間何してたか覚えてる？」

子供の状況を聞き出しつつ伝える具体例②

「スマホで何やってるの？トラブルになったりしてないでしょうね！」



「最近スマホでトラブルになるっていう話を聞くけどまわりで何か起こってる？」

インターネットやSNSのこと

全てを知らなくても大丈夫！

子供が興味をもっている
アプリやゲーム、動画などに
一緒にふれてみましょう



わからないことがあったら、
子供にたずねてみましょう

困ったときに子供が相談
できる関係づくりを

ネット利用に関するルール作りのポイント

◎ 依存防止のためのルール作り

占有させない

保護者のものを「貸し出す」

買う前に決める

「使いたい放題」「好き放題」からの制限は困難

使用場所・時間を決める

家族と一緒にリビング等。子供がこっそり使わない環境づくり

書面に残す

目につきやすいところへ貼っておく



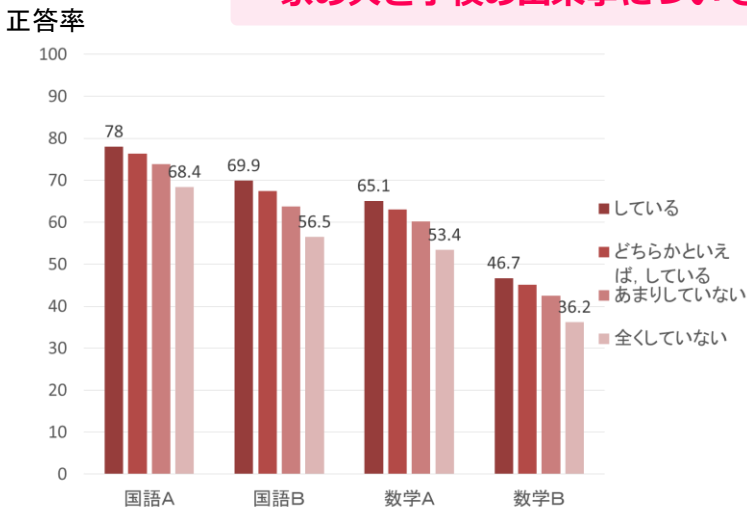
◎ 子供が守れるルール作り

子供と話し合っ『家庭のルール』

- ☆ 本人の意向を取り入れる
- ☆ 子ども自身が「これならできる」
- ☆ 守れなかった時にどうするかまで決める



家の人と学校の出来事について話していますか？



Point !

「家の人と学校の出来事について話している」とことと学力には相関関係があります。ルール作りに限らず、子供との話し合いが大切です。

平成28年度
文科省全国学力状況調査結果（中学校）